

伐採樹木の配布について（報告）

【事業の概要】

植生修景により伐採した樹木の有効活用と、仙台城跡の整備事業をより身近に感じてもらうことを目的とし、令和7年5月24日（土）に伐採樹木の市民への配布を行った。

【配布樹木について】

令和6年度の植生修景整備に伴い伐採した樹木（樹種：主にスギ）を長さ45cm程度にカットし配布。

自家消費に限ること、各自で持ち帰ること等を条件に募集を行った。定員は100人（1人10カットまで）とした。

→当日中に申し込みが定員に達した



配布した樹木の大きさ（参考）

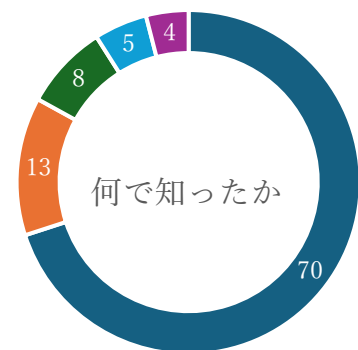
【広報】

広く周知するため、以下の広報を行った。

- ・報道機関への投げ込み（地元紙に取り上げられた）

→新聞を見て応募した方が7割を占めた

- ・ホームページへの掲載
- ・SNS（文化財課 X）への掲載



■ 新聞 ■ HP
■ 知人に教えてもらった ■ X (旧Twitter)
■ その他

【利用者の声・今後に向けて】

用途としては、薪として利用する方、ガーデニングに利用する方、椅子を作る方等、用途は様々であった。今後も配布して欲しいとの声も多くいただいた。

好評であったことから、今後も伐採樹木が生じた際は配布を企画してまいりたい。



配布当日の様子